

西戸山幼稚園の生活での学び



表現を楽しむ。



見たこと、気付いたこと、うれしかったこと、驚いたこと…感じたことがあると誰かに伝えたいくなります。様々な方法による描画、いろいろな材料での製作、歌やダンス、楽器の演奏、お話づくり、そして日常の会話でも、感性を大切にしたい日々の表現を引き出していきます。

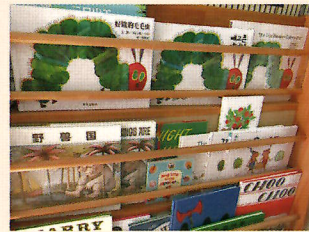


全身を使って動く。

園庭の広場や起伏、固定遊具を自由に使い、走る、跳ぶ、くぐる、ぶらさがる、転がる、投げる、滑るなど多様な動きを経験します。講師を招いてのコーディネーショントレーニングを取り入れ、考えながら動く、相手の動きに合わせる、バランス感覚を養う、などにもつなげます。



手洗いをはじめ、生活習慣を身に付けます。生活の自立は自信につながり、心身の成長の基盤となります。



外国語の絵本や世界地図など外国の文化や言語に触れる機会を大切に、多様性を尊重し合い、グローバルな時代を生きる子どもたちを育成します。



園生活の中で自分らしさを出せるようになると、いろいろなものやことに関わるようになり、そばにいる友達の存在に気付いていきます。一緒に遊ぶ中で、自分と相手は違うということを知り、だからこそ、互いを大切にすることや協同する喜びを感じるようになります。



友達と関わり、つながる。

自然に触れる。命に出会う。



季節の花が咲き、実り豊かな園庭には小さな発見や驚きがいっぱい。大きなチョウはどこから来るのかな、ヤゴは何を食べるのかな…「なぜ？」の問いは科学やSDGsにつながり、命の尊さへの気付きになります。

風の音を聞いたり、霜柱に触ったりなど子どもものの感性に大人が教えられることもあります。



野菜を育て、収穫まで世話をします。一粒のソラマメのおいしさは食育につながります。



西戸山幼稚園の一日

8:50~9:00

登園



遊び

砂場・ごっこ遊び・鬼遊び・ボール遊び・虫探し・固定遊具



11:00

みんなで一緒にする活動

歌・ダンス・製作・運動遊び



弁当



12:00

午後の遊び

続きの遊び
・園庭での遊び



帰りの活動

絵本・歌
・振り返り



14:00

降園



15:00

園庭開放

キッズデー

預かり保育



16:30